



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
2月号(通算 285 号)
2021 年(令和3年)1月 25 日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

「世界遺産がある町・堺」

これからの私たちが考えることは・・・

2021 年の幕開けに堺市博物館・須藤健一館長からメッセージを頂戴いたしました。

世界文化遺産を守る人、見せる人、つなぐ人



須藤健一館長

百舌鳥古墳群は世界遺産登録後多くの観光客を迎えたが、コロナ禍で状況が一変した。一日も早くこの事態が終息し、黄色いユニホーム姿の「観ボラ」の皆さまのさわやかなお姿を目にするのが待ち遠しい。

日本の世界文化遺産のうち、遺産ブランドを活用して観光集客に継続的な効果をあげているところは数少ない。ここで、世界遺産を観光開発に生かしている史跡を紹介したい。

まずは 9 遺産からなる 2000 年登録の「琉球王国のグスク及び関連遺産群」。首里城跡には首里城焼失前には 280 万人の観光客が訪れた。「沖縄美ら島財団」が首里城公園を一元管理・運営し、地元住民は道路を花で飾る。南城市の斎場御嶽（せーふあうたき）は琉球王国時代、国王や最高神女・聞得大君（きこえおおきみ）の参拝地で今でも人びとに崇拝されている。巨岩のそびえる聖地へは 40 万人が足を運ぶ。「ガイド・アマミキヨ浪漫会」が来訪者に対応する。有資格者 50 名が有料で歴史・観光案内を、「守り人」が御嶽の



見回りを、地元住民が拝所を清掃する。自分たちの御嶽で

昔のように自由に祈願したいと村民の多くは言う。

次は 2007 年登録の「石見銀山遺跡とその文化的景観」。大田市の石見銀山課が管理運営している。訪問者を駐車場から銀山坑道へバスで送迎。一時 80 万人が押し寄せた訪問者も 40 万人に落ちついている。鉱山ツアーガイドは指定管理者が、文化的景観の町並み案内は「ガイドの会」が有料で行っている。自然との共生を売りにする環境の守りには高校生、銀行、建設会社など 20 のボランティアグループが活躍する。行政は市民の二割 3000 人が銀山に関心をもってほしいと願う。

最後が 1995 年登録の「白川郷・五箇山の合掌造り集落」。「売らない、貸さない、壊さない」の原則のもと、白川村 60 戸、五箇山村 29 戸の合掌造りの家が世界遺産になった。人の住む集落遺産は世界で 3 件目と稀少。国内外から 200 万人もの観光客が山深い村を訪ねる。その半数は主



に台湾・中国から。地図上で「めでたい登り龍に見える能登」への旅の途中下車。「白川郷荻町集落の自然環境を守る会」がその保存と環境整備からガイドなどを仕切る。観光立村の恩恵で合掌造りをふくむ 130 戸の登録時の家は健在。五箇山村の菅沼は合掌造り 7 戸の小集落で、屋根ふき茅（かや）の育成・刈取りを大学生や企業が、道路美化を電力会社や小学生が行う。しかし、両村とも遺産を支える後継者問題をかかえ、ホテル誘致やブランド品生産による若者の雇用の場の確保など、解決の道を模索している。

三カ所の世界遺産の管理運営の手法から学べる百舌鳥古墳群の保護と活用の道は何だろうか。皆さまと共に考えていきたい。

事務局 ニュース

★ 2020 年度第 10 回理事会報告

(第 10 回理事会)

開催日時：2021 年 1 月 10 日（日）

開催場所：電磁的方法（P C メール）で開催

【承認事項】

Ⅰ. 協会活動の一時活動休止延長について（事務局長 藤井 英樹）

大阪府は 8 日の新型コロナウイルス対策本部会議で、府内での急激な感染拡大を踏まえ、政府に対し緊急事態宣言の発出を要請する予定となりました。また、堺市でも感染拡大により不要不急の外出自粛の要請が継続されています。

これを受け当協会でも会員の「平均年齢が高いこと」「基礎疾患をお持ちの方が多くこと」を踏まえ、会員の命と健康を守るため以下の対応としたい。

①活動休止期間：2021 年 1 月 12 日（火）～2021 年 2 月 7 日（日）

②活動休止内容：定点配置、ツアーガイド、山之ロプラザ

全会一致で承認を頂きました

事業部 ニュース

☆ 利休生誕 500 年プロジェクト会議

第 2 回は 2021 年 2 月 6 日（土）の予定です。

☆ 公開講演会「かんながらの道」

公開講演会「かんながらの道」は、無観客での開催となりました。

当日の内容はビデオ収録し、後日ホームページの会員ページで公開予定です。

また、DVD の貸し出しもいたします。

☆ 2 月号 インデックス（目次）

巻頭言 堺市博物館・須藤健一館長	P 1	おめでとう！ 十年活動表彰	9
事務局ニュース・事業部ニュース	2	ガイドの豆知識 17 信長と利休について	10
インデックス(目次)	2	新春福助人形展開催	11
総務部ニュース・研修部ニュース	3	イエズス会宣教師の活躍・信長時代 2	12
定点ガイド部ニュース	4	「撮るさかい、見てある記」JA CROP こぼれ話(9)	13
ツアーガイド部ニュース	6	2021 年 2 月度月間予定表	15
広報部ニュース・広報部からのお願い	7	2020 年 12 月度活動実績と内容・編集後記	16
インフォメーション・ガイド便利 MEMO	8	堺東商店街マンホール蓋配置図	17

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<1月25日 現在>

前月から変動なし

正会員数 241名・賛助会員数 6名・総会員数 247名

☆ 活動休止等の緊急連絡

緊急連絡は全員メールでお知らせしていますが、受信確認はできませんので配置に着く場合は、メール受信、観ボラHP等での情報収集も怠らないようお願いいたします。

なお、メール届出のない方へは電話連絡をしておりますが、同様のご注意をお願いいたします。

☆ 下期会費払込

下期会費を1月支給交通費から相殺できなかった会員へは、払込案内を差し上げますので、速やかな払込をお願いいたします。

研修部 ニュース

☆ マナー研修のお知らせ

2021年2月16日(火)にマナー研修会を予定しています。

近年、ガイドの在り方や対応を巡っていろいろな問題が発生してきています。そのため、今回は特に人権問題について注意すべき事項を中心に研修します。応募された方は忘れずに参加してください。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大等による観ボラ活動休止延長があれば開催を中止する事もあります。メール等をよくご確認ください。

ひといき休憩 はしやすめ

ステイホームで疲れたら、エコノミークラス症候群予防に、屋外散策を！



コース

百舌鳥駅 >> 御廟山古墳 >> 善右衛門山古墳 >> いたすけ古墳 >> 履中天皇陵古墳拝所
>> 履中天皇陵ビュースポット >> 平成の森展望台 >> 仁徳天皇陵古墳拝所



観ボラHPより

定点ガイド部 ニュース

★ 連絡

1. 新型コロナウイルス感染拡大の中、感染防止対応として「新型コロナウイルス対策マニュアル」(2020年5月25日発行)に以下の3点を追加します。
 - ・「マスク未着用のお客様」へは、原則案内しない事とします。
 - ・フェイスシールド使用は個々人の判断で着用可としますが、マスク代りの使用は不可です。(但し利晶の杜・博物館以外での使用の際は個人負担とします。)
 - ・マウスシールドの使用は不可とします。
2. 2月1日から3月12日まで博物館が完全閉館になりますので、大仙エリアの待機場所は観光案内所だけになります。2月8日以降の活動に当たり、先月配布致しました「行動手順」を改訂致しました。協会ニュースに同封致しますのでご活用下さい。

★ 定点ガイド報告

コロナウイルス感染拡大で、12月5日より12月度の協会活動が休止(一部除く)になりました。

下記に、各定点の12月4日までの「活動日誌」から抜粋したものを掲載します。

Aグループ(古川 邦敏)

*大仙エリア(担当:重永・福島)

- ・ご夫妻が5～10分位なら興味深く説明を聞いて下さいました。お声掛けしても断られる方も多かったです。
- ・近くの方。コロナで遠くへ行けないので、御廟山古墳と大仙拝所にはよく来ていますとの事。

*さかい利晶の杜(担当:柳・波多野)

- ・大阪市内からチン電に乗って来られた老婦人。ジオラマを見ながら「風情がありますね」と言って一つ一つじっくり見ておられた。
- ・企画展「冬柏(とうはく)」の内覧会があり、それに来られた宮城県の関係者が堺は「すずめ踊り」の発祥地である事に驚かれた。

*千利休屋敷跡(担当:平野・伊藤)

- ・堺の女性が熊本県からの方を案内してこられました。「千利休は茶人である事だけ知っていたがとても興味を持てる話が聞けました」との感想でした。
- ・大阪の女性。観光地をSNS等でPRする仕事をしていると云うことで、チン電・利休屋敷跡をPRしたいと言われていました。

***山口家住宅（担当：大北・南野）**

- ・元柳之町に住んでいた名古屋からのご姉妹。初めて中に入ったとの事でした。
- ・泉大津のご夫妻。ご主人が宿院出身、奥様は宮崎出身でご実家がこの様な感じの家だった、との事。
- ・ご両親と娘さん。「楠の一枚板」をわざわざ踏みに戻られていました。

***清学院（担当：辻・古川）**

- ・堺生まれで堺育ちの60歳の男性。スタンプラリーで市内巡回中、無料バスにも乗車したいとの事。山口家住宅に向かわれました。

Bグループ（西岡 英彰）

***南宗寺（担当：中西慎・澤野・大橋）**

- ・東京より壮年1人。家康が亡くなった所との説に「後藤又兵衛がその時、籠を開けていれば史実になっていたであろう」と反論があった。
- ・3時過ぎにようやくお客様（堺市内・神戸市から）が来られ、堺の文化や三好一族、家康を中心にご案内した。墓石の脇の石板の置かれた経緯、NHKで放送済みの「徳川慶喜と山岡鉄舟との会談の様子」も併せてお話し、熱心に聞いて頂いた。

***妙國寺（担当：小出・箕野・中辻）**

- ・姫路の男女。生麦事件と神戸事件の場所に行ってきたが、ここだけがまだだった。これで悲願達成。おまけに見事な蘇鉄も見ることが出来て目の保養になったと喜ばれた。
- ・東京からのご夫妻。ご主人が10月に出張で来られた時にふらっと立ち寄られ、凄なお寺だとビックリ。高知出身の奥様に是非見せたいと2人で来られた。とても真剣に聞かれ、高知では全然聞いた事が無かったと喜んで帰られました。
- ・福岡の男性。歴史が趣味でとても詳しい方。数日前より堺東近くのホテルに滞在して堺のお寺巡りをしているとの事。

***21階展望ロビー（担当：今村・江川）**

- ・東京から若い女性。明日高野山に登られるそうで、今晚は堺に宿泊との事。
- ・東京からガイドの方1名が下見に来られました。年末に団体を連れて来ますとの事。この後、仁徳天皇陵古墳へ行くとの事。

《*堺伝統産業会館（担当：奥野）と自転車博物館（担当：溝・吉田）は今月の活動はありませんでした。》

ツアーガイド部 ニュース

☆ ツアーガイド部主催勉強会

ガイド活動の再開を想定して、少人数(5 名まで)での勉強会のお知らせです。

入会 5 年以内の会員対象です。

ディープな堺を深掘りしてみませんか？

5 km 以内をウォーキングします。コースが 5 つあります。約 2 時間の予定です。

一人 1 つ参加してもらいますが、希望の○は 2 つまで OK です。3 月の活動予定表に○を記入して下さい。

- ① 3 月 11 日(木) 10 時堺駅出発 戦災史跡めぐりと江戸後期の堺
(堺戦災史跡・お蔭山跡・久の森弁財天)
- ② 3 月 16 日(火) 10 時湊駅出発 いさな寄る茅渚の海
(船待神社・本行寺・新湊小学校の風車のモニュメント)
- ③ 3 月 19 日(金) 10 時大小路交差点出発 幻の町「中世堺」を探る
(菅原神社・ザビエル公園近辺)
- ④ 3 月 23 日(火) 10 時堺駅出発 Sacay ベイエリア探訪ウォーク
(北波止・助左衛門像・蘇鉄山付近)
- ⑤ 3 月 24 日(水) 9 時 30 分七道駅出発 三好一族と堺の関係を深掘りする
(海船政所・善長寺・顕本寺など)

申し込みが多い時は、抽選をします。2 つ○をした方と調整します。

参加される方には、詳細をお知らせします。

★ 2020 年 12 月度ガイド実施状況

件数 1 件 / ご案内の人数 19 名 / 担当ガイド 4 名

お客様に、感染症対策をしていただき案内しました。

12 月度 ツアーガイド実施報告

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動方法	案内場所
2	水	堺観光コンベンション協会 (公社)関西経済連合会	15:10 16:40	19	松井 橋本要 若槻 伊庭	徒歩	博物館 VR 孫太夫山古墳 仁徳陵 もず庵・収塚古墳
※関西経済連合会のメンバーシップ部会の見学会で、ダイキン堺工場見学後に来られました。企業の中堅クラスの方々と、堺観コンの役員も挨拶に来られていました。 天候に恵まれ、予定より早く到着され、ガイド終了時もまだ明るくてご案内がしやすかったです。各地の史跡見学は多くされている方々でしたが、古墳はほとんどの方が初めてで、新しい発見ができた喜んでおられました。 「密」を避けるため、お客様 19 名(当初予定 20 名)でガイドが 4 名付きました。							

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係1月度活動

1 月 9 日(土) 堺区百舌鳥夕雲町 取材

1 月 17 日(日) 編集会議

☆ 当協会のホームページについて

皆様ご存じのように当協会ではHPを開設しています。

ツアーガイド部からの報告でもありましたように、去年はツアーガイドの内容を一新し、項目名も「観光モデルコース」として掲載しています。

「定点ガイド」も「ご案内スポット」という名称に変更して、中の写真も新しく入れ替えています。Facebook やインスタグラムも逐次更新して、新しい情報を載せています。観ボラニュース(会報誌)もカラーで見る事ができますので、お時間がある時は覗いてみてください。

☆ 鉄砲鍛冶屋敷パネル展(仮称)が開催されます

場所：堺市役所高層館 1 階ロビー

日時：2021 年 2 月 20 日(土)～26 日(金)

主催：堺市文化財課

展示の詳細は現在調整中ですが、文化財公開やさかい利品の杜企画展等の展示を基に、更に新しい展示を考えています。

堺市広報 2 月号に掲載があります。

広報部からのお願い

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。
協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への
思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、なん
でも結構です。

我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。



《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	2 月 10 日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室 *自由参加
・韓国語同好会	<休会>		
・中国語同好会	2 月 25 日 (木)	13:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は会場で直接申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の 2021 年 2 月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、臨時休館・休園などとなる可能性があります。
状況にご留意の上、別途ご確認をお願いします。

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	2 日・9 日・16 日・24 日休館 23 日祝日につき開館、24 日翌日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	(休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日)	1 日・8 日・12 日・15 日・22 日・24 日休館
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	1 日・8 日・15 日・22 日休園
・市役所 21 階展望ロビー	(無休)	
・堺市博物館	(臨時休館)	2 月 1 日から 3 月 12 日まで完全休館
・堺市茶室 伸庵	(休館：毎週月曜日)	1 日・8 日・15 日・22 日休館
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	1 日・8 日・15 日・22 日休館
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	1 日・8 日・15 日・22 日休館
・フェニーチェ堺	(休館：第 1・3 月曜日)	1 日・15 日休館
・堺伝統産業会館	(無休)	
・さかい利晶の杜	(休館：第 3 火曜日)	16 日休館（観光案内展示室のみ開館） 「仁徳天皇陵古墳 VR ツアー」開催中

おめでとう！ 十年活動表彰

【川上 由】

17期の会員の皆さんの10年表彰会が1月8日に開催されました。
例年は新年会での表彰ですが、今年は新年会が中止になりましたので、協会幹部の出席のもと、福社会館にて開催されました。

17期メンバー会の呼称は「にこにこ会」と言います。「平成22年」に入会されましたので、2が二個あるので「にこにこ会」となったそうです。

メンバーは現在でも20名の方々が在籍しているこの「にこにこ会」は、大変熱心で活発な活動をされています。毎月の勉強会は勿論、堺、大阪を飛び出して出雲や高岡の遠征研修も実践されています。

山田理事長からの祝辞の後、各メンバーからそれぞれ10年間の思い出や感想を聞くことができました。

*まったく自信がなかったが、10年間も続けられたことを心からうれしく思います。

*なにがなんでも10年間続けたいと思い、頑張ってきました。堺のことを何も知らない私に、このような機会を与えてくれた協会と「にこにこ会」に本当に感謝です。

*人生の糧になった観ボラ、もし入っていなかったらどうなっていたのか、と思います。

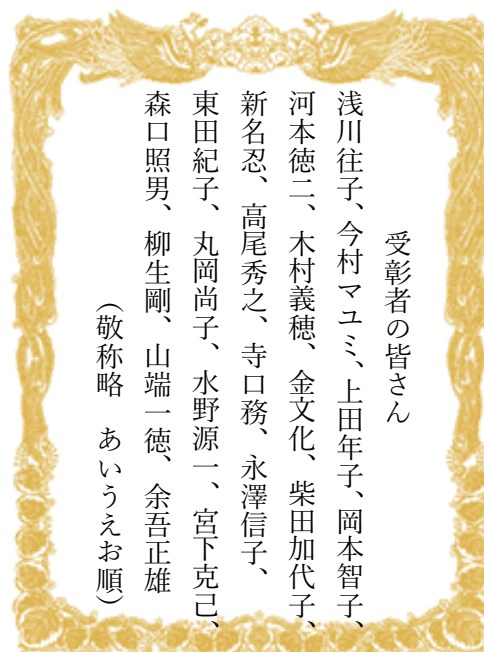
*お客様にお礼を言われたときに、本当にガイド冥利につきます。

*勉強していろいろなことがわかり、堺の奥の深さを感じました。一日10キロを歩くのも健康にはいいです。

*スケジュールがあるというのは我々の生きがいです。「にこにこ会」のメンバーと一緒に本当に楽しい10年間でした。

などなどたくさんのお話を聞くことができました。

「にこにこ会」の皆さん、10年と言わず20年を目指してこれからも頑張ってください。
ありがとうございました。



ガイドの豆知識 17 信長と利休について

【山田 武彦】

紹鷗のアドバイスをうけて堺流と言われた茶道から利休流へと変えていった利休（与四郎、宗易）が弘治元年（1555）紹鷗と死別する。それ以後利休は一人で茶の湯の工夫をする。その工夫がどのようなものかを書きたいと思っていますが、その前に天下人たる織田信長、豊臣秀吉、徳川家康との絡みを書いてみたい、

織田信長と千利休はいつ頃関係を持つのだろうか、『今井宗久茶湯日記抜書』によると、永禄13年（1570）4月2日の条を見ると、堺の茶人として先輩格の今井宗久が、その前々年（永禄11年）に岐阜から上洛してきた尾張の武将織田信長の御前で薄茶を賜わったが、この朝会で千宗易（利休）は薄茶を点てている。千利休と信長との関係が確かな文献に見えるのは、おそらくこれが初めてであろう。時に宗易は47歳であった。（千利休・桑田忠親）

さらに同書によると、天正元年（1573）京都の妙覚寺での信長の茶会でも点前をおこなっている。翌年即ち天正2年（1574年）3月27日、信長は津田宗及らを連れて奈良に下向し足利義政の前例にならい、東大寺正倉院の御物の「蘭奢待」という名香木を一寸八分ほど切り取り、その翌月3日、京都相国寺の茶会が終わると、津田宗及と千宗易の二人だけにその「蘭奢待」一包みずつを下賜している。その理由は、宗及が「不破香炉」を、宗易が天下一の「珠光香炉」を、それぞれ所有しているからだ、というのであった。

この二つの名物の香炉を秘蔵している2名の茶道界での地位をよく認識して、これに御物の名香木を与えたのである。これをもって見れば信長は単なる武断政治ではなく茶道文化、強いて言えば日本文化の伝統に十分な理解と敬意をもっていたことがわかる。

信長は日本文化に十分な理解と敬意をもっていただのがわかるが、一方の利休は世の中をどう見ていたのか。ここに珍しい古文書がありそれは信長の印判状である。内容は「信長が越前の一方向一揆を討伐するにあたって鉄砲の玉千個を堺の町に注文し、それが着いた」というものである。そして、その宛先が宗易即ち利休であった。利休は今井宗久らとおなじ堺の商人であり、鉄砲も扱う死の商人でもあったのだ。

信長が比較的短日月に今川、斎藤、浅井、朝倉の旧大名を制圧しえたのは新兵器たる鉄砲戦術のおかげであった。この鉄砲の製造所は南蛮鉄を輸入する堺の港であった。信長は、堺を制するものは天

下を制すると考え、その堺の衆と仲良くする仲立ちが茶の湯であった。この方法は、信長の後継者秀吉も受け継いでいた。



「信長は翌天正3年10月28日（1575）京・堺の茶人17人を招いて京都の妙覚寺において茶会を催している、茶頭は千宗易が務めた」（信長公記）ここで初めて信長の傘下の人とわかるのである、宗易54歳の時である。

武将信長の死はあまりにも唐突であった。それは本能寺の変の前夜に、わずか70余人の小勢をもって京の本能寺に宿泊したことにも起因する。この事は武将としての不覚さからのみならず、一介の茶人としては東山伝来の大名物38種と終わりを共にした(桑田忠親・前提書)ことにもなったのである。

この間、師の紹鷗は弘治元年10月急死しているが、時に54歳、利休は34歳であった。北向道陳は、永禄11年(1568)に没している。利休もそろそろ半白という年齢に達する。昔は50歳というと、もう老人扱いされた年齢であったが、利休は、それから70歳で死ぬ天正19年(1591)までの23年間で彼の活躍の時代となった。(茶室の話・江守奈比古)

すなわち、50代は信長の茶頭、60代は秀吉の茶頭というように、それぞれ10年を単位として仕え、20年にわたる茶頭生活を送ることになった。(村井康彦・千利休)

次に信長のあとをついだ豊臣秀吉と利休とのことになるのですがこれは次回に

参考文献

千 利 休	桑田忠親	中公新書
信 長 公 記	太田牛一著 中川太古訳	新人物文庫
茶 室 の 話	江守奈比古	学習研究社
千 利 休	村井康彦	日本放送出版協会

新春福助人形展開催

町家歴史館山口家と清学院で、令和3年1月6日(水)から25日(月)まで、「新春福助展」が開催されました。元々は、文化元年頃から江戸で流行した福の神の人形叶福助。願いを叶えてくれるそうです。「今年こそコロナ禍が収束し、元の生活に戻れますように福助さん、よろしゅうお願い申し上げます。」(和田千香)



『南蛮資料から見る堺と天下人』～イエズス会宣教師の活躍・信長時代2～ 【小川 正夫】

信長は、天下取りの過程で、3回致命的な謀反に遭っています。3度目が彼の最後となった明智光秀の本能寺攻めで、最初の大きな謀反は1570年朝倉攻めの際に、背後の押さえとして信頼していた妹婿の浅井長政に裏切られ、信長は命からがら脱出できました。

2回目が1578年の荒木村重による謀反で、キリシタンを存亡の危機に陥れた事件です。本願寺を攻め倦み、毛利の水軍にも惨敗する厳しい情勢下、毛利の押さえとして摂津国を任せていた荒木村重が毛利に与すれば、水路だけでなく陸路からも毛利勢に道が開け放たれることになります。村重の謀反も信長にとっては青天の霹靂であった模様で、秀吉や光秀を何度も使者として送り、村重に翻意を促します。村重が無理でも、その配下で高槻城を守る高山氏さえ思いとどまらせれば何とかないと見た信長は、キリシタンを切り札とします。高山父子は飛騨守ダリオ、右近ジュストという洗礼名を持つ筋金入りのキリシタン大名で、配下の武将にもキリシタンが数多くいました。

信長はオルガンティノを呼んで、まずは泣き落としで高山氏の説得を依頼しました。その模様は「目に涙を溜めるように話し始め、・・・ほとんど常に泣いているように話したので」オルガンティノは、感動するとともに、もし失敗すれば・・・との不安も感じましたが、それは的中します。高山右近は司祭の指示に従おうとしますが、父飛騨守は荒木への忠誠を守ろうとして交渉が難航しました。すると信長は、今度は「鞭」を使い、高山が裏切らねばキリシタンを滅ぼすという脅しでロレンソなど数人の伴天連を拘束します。オルガンティノは必死の思いで高槻城に潜入、確信犯のダリオには信長から逃げて来たと欺き、右近とその部下の信徒を説得するという波乱万丈の活躍で何とか高槻城を開城させ、畿内キリシタンの滅亡を回避できたのです。

守護神のように思っていた信長が、好意的な顔を見せ伴天連の説く世界観を良く理解するが、デウスに跪くことはしないあの京都や堺の「傲岸不遜で神の恩寵に価しない」日本人の一人であることをオルガンティノは思い知らされました。

しかしそれだけではすみませんでした。信長が神仏を信ぜず、内裏（天皇）や公方という世俗の権威を無視する独裁者であることは、オルガンティノも分かっていましたが、信長は本願寺を下し毛利もあと一歩で滅ぼせる目途がつくと、遂に「途方もない狂気と盲目に陥り、自らに優る宇宙の主なり造物主は存在しない」と豪語するようになります。天下の主たる信長は安土城に「摠見寺」という寺院を建立し、諸国の民の礼拝の対象とします。信長は「予自らが神体である」と言って、摠見寺の一番上に「盆山（Bosn）」という石を置いたとのことですが、現在安土城址の信長公本廟の上にある石がそれでしょうか。



信長は、「その年(1582年)五月の彼が生まれた日」を聖日として、諸国の民に参拝することを布告すると「諸国、遠方から同所に集合した人々は甚大で、到底信じられぬばかりであった」ということです。しかし信長の歓喜をデウスは「19日以上続ける」ことを許しませんでした。

19日後の1582年6月2日の早朝、本能寺のすぐ近くにあった南蛮寺で、司祭のカリオンがミサの支度を始めていると、数名の信徒が駆けつけ、騒ぎが起きているのでしばらく待つほうが良いと知らせに来ました。

「間もなく銃声が響き、火が我らの修道院から望まれた。」

そう、あの本能寺の変をも宣教師たちは身近に体験していたのです。彼らは信長の最後をこう記録しています。

「ちょうど手と顔を洗い終え、手拭で身体を拭いている信長を見つけたので、ただちにその背中に矢を放ったところ、信長はその矢を引き抜き、鎌のような形をした長槍である長刀という武器を手にして出てきた。そしてしばらく戦ったが、腕に銃弾を受けると、自らの部屋に入り、戸を閉じ、そこで切腹したと言われ、また他の者は、彼は直ちに御殿に放火し、生きながら焼死したと言った。」

信長は天下統一を目前に、デウスを超えようとして、高転びに転んでしまったのです。

(信長時代終わり、秀吉時代に続く)

参考文献

『回想の織田信長～フロイス「日本史」より～』 松田毅一 川崎桃太 編訳 中公新書

『フロイス日本史一五畿内編Ⅲ』 松田毅 川崎桃太 編訳 中公新書

「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話(その9) 【柿澤 和代】 **石器時代、堺に人がいた！「南花田遺跡」**

北区南花田編(2013年10月号掲載より)

昭和62年4月25日、読売新聞朝刊一面のトップ記事！！

「日本列島で最古最大の旧石器時代の集落跡が24日までに大阪府堺市の南花田遺跡で見つかった。発掘した府教委文化財保護課によると20万年前までにできた『大阪層群』と呼ばれる地層に形成されており『国府(こう)型ナイフ形石器』出現期(2万2千年前)までさかのぼる。面積は1万平方メートルを超え、炉付き住居跡など3戸、石器の制作工房跡2基を含む多数の遺構が出土。石器もあらゆる種類の2,500点以上が見つかった。(中略)この村の出現は後期石器時代を代表するといわれる国府型の文化の発生の謎に迫り、旧石器人たちの生活を解明する画期的発見といえる。」



2万2千年以上前の旧石器時代集落跡。人が座っている所が炉跡(大阪府堺市南花田で)

南花田遺跡、新聞写真

この遺跡は大泉緑地の北側、府道南花田鳳西町線の建設で事前調査されていたものであるが、このニュースに接したとき、日本列島に人が住みつき、わが町、堺にも縄文以前、石器時代から人々の営みがあったのだと思うとワクワク感が止まらなかった。南花田の取材ではこの遺跡あとを必死に探し求めたが、道路下に埋め戻されたか、看板すらなく、まったく痕跡をとどめていなかった。残暑の厳しい暑い日だった。おそらく、このあたりであろうと思われる場所にそびえたつ鉄塔を見上げながら、2万2千年前に思いを馳せる。

この頃はウルム氷河期と呼ばれ、日本列島は大陸とは陸続きであった。マンモスやナウマンゾウ等の大型獣を追って、人々は日本に渡ってきた。当時の大阪や堺は現代の札幌ぐらいの気温だったらしい。氷結の為、海水面は数百メートル低くなり、大阪湾や瀬戸内海は陸地化され狩猟生活を営んでいた。南花田遺跡のすぐ近くには「おかりば公園」と名付けられた先人が狩りをしていたであろう場所が公園名として残っている。

私たちの住む堺、太古にどのような地殻変動が起きたのであろうか？毎日仰ぎ見る金剛・葛城山脈は、大阪側にはなだらかな山容を見せながら奈良側は急峻だ。反対に生駒山脈は奈良側にはゆるやかな傾斜を描くが、河内平野に対しては急傾斜にそそり立つ。両山脈には逆の地殻の圧力がかかったのであろう。

その接点にある二上山、相反する地殻の圧力を受けながら、のたうち、くねり、マグマを噴き出しながら活発な火山活動をしたであろうことが想像される。そこからもたらされた貴重な岩石、良質な石器の材料、サヌカイト！二上山は太古の昔から、その秀麗な姿だけでなく人々に生活の用具としての貴重な材料を提供してくれていた山だと思うと胸が熱くなる。



旧石器人のアトリエ 羽曳野市 翠鳥園
二上山から採集したサヌカイトの石器工房



国府（こう）遺跡 藤井寺市
大和川と石川合流地点にある遺跡

2000年11月5日、自ら拾い集めた石器を土中に埋め旧石器時代を捏造したスキャンダルが報じられ、考古学界が一時地に落ちた感があった。あの事件を乗り越え、いまでも真剣に考古学に取り組んでいる方々がいることも忘れてはならない。気の遠くなるような地道な作業の繰り返し、どの遺物も過去からの伝達物として小石であろうが木片であろうが大切に大切に扱う姿。

日本の原形を追い求めている人々の地道な活動と信念にエールを送ろう。

遺跡が発見されるたびに華々しい報道のされ方をするが、往々にして旧遺跡は新しい開発事業が発端となって発見されることが多い。遺跡・遺物を通じて祖先の足跡をたどり、復元されるもよし、新しい時代の人がある上に新しい営みをするのもよし。私たちが暮らしている土地の土層の中には、まだまだ発見されていない未知の遺跡が眠っているのかもしれない。その土地土地に眠る歴史の声なき声、染みついた記憶。記事にできたら、写真で浮かび上がらせ、スケッチで描き残せたらと・・・そんなことを思い起させてくれた南花田の取材であった。

☆ 2021 年（令和 3 年）2 月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	月	運営委委員会	14:00	PC メール or 会議室未定
2	火			
3	水	予算ヒアリング	10:00 13:00	福社会館第 2 会議室 福社会館第 1 会議室
4	木	予算ヒアリング	10:00	福社会館第 2 会議室
5	金	定点ガイド部 A グループ会議	9:30	堺市総合福社会館
		企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福社会館
		事業部会議（見学可）	14:00	堺市総合福社会館
6	土	利休生誕 500 年会議	14:00	堺市総合福社会館
7	日	JA「CROP」取材 東区 丈六	9:00	北野田駅 改札口
8	月	定点ガイド部 B グループ会議	9:30	堺市総合福社会館
9	火	研修部会議（見学可）	14:00	フェニーチェ堺文化交流室 A
10	水	定点ガイド部全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福社会館
		ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福社会館
11	木	2 月の自転車ツアー（百舌鳥古墳めぐり）	9:00	大仙観光案内所
12	金			
13	土			
14	日	JA「CROP」編集会議	14:00	山之ロプラザ
15	月	総務部部会	14:00	堺市総合福社会館
		協会ニュース 2021 年 3 月号原稿締切り		
16	火	マナー研修会 午前の部	10:00	東洋ビル 4 階 7 号室
		マナー研修会 午後の部	14:00	東洋ビル 4 階 7 号室
		堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館 2 階
		広報部会議（見学可）	14:00	フェニーチェ堺 2 階
17	水			
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			
22	月			
23	火			
24	水			
25	木	部長会	9:30	堺市総合福社会館第 2 会議室
		協会ニュース 2021 年 3 月号 発行作業	10:00	観ボラオフィス
26	金			
27	土			
28	日			
【予告】				

2020年12月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

正会員数	241
会員活動参加者数	145
会員活動非参加者数	96

定点 ガイド 活動	定点案内所活動数	146
	事務局・ガイド活動数	102
	展望ロビー・学童ガイド活動数	16
	小 計	264

ツアー ガイド	ガイド担当者・打合せ者数	15
------------	--------------	----

その他	会議・研修会・勉強会参加者数	27
	イベント参加者数	19
	打ち合わせ他参加者数	111
	小 計	157

会員活動合計 (定点ガイド活動+ツアーガイド+その他)	436
-----------------------------	-----

開催日	その他活動の主な内容	
12月7日	運営委員会 (P Cメール)	
12月15日	堺観光情報連絡会・堺市役所	

<来客数実績>

定点案内所		定点人数(名)
市役所展望ロビー	一般	192
	学童・先生	0
大仙エリア		229
南宗寺		16
山口家住宅		78
清学院		35
利休屋敷跡		76
妙國寺		56
自転車博物館		0
伝統産業会館		0
さかい利晶の杜		104
ミニツアー		0
定点ガイド合計		786

定点ガイド合計	786
ツアーガイド合計	19
文化財特別公開など	0
案内人数合計	805

2020年度のご案内人数	42,114
--------------	--------

当協会の創設(平成7年4月) 以来の案内人数合計	2,597,000
-----------------------------	-----------

編集後記

堺東駅の回りや商店街を歩いていると、綺麗なマンホールの蓋を見ることができます。その中で堺東商店街のメインストリートでは12種類のミュシヤの絵が見られます。

ミュシヤは世界のグラフィックデザイナーの草分け的存在で、活躍したのは20世紀初頭からでした。彼の全盛期の時代に世界的パンデミックが発生しました。そうです、「スペイン風邪」と呼ばれている新型インフルエンザです。

その中で彼はひたすら美を求めて絵を描き続けました。彼の作品を見て沢山の人が心の安らぎを得たことでしょう。

そんな事を思いながらマンホール蓋を見ながら歩いていると、勇気をもらった心地になってきました。(次ページご参照)

【川上由】

堺東商店街マンホール蓋配

